

医師と医師会を結ぶ情報紙

令和5年8月15日／毎月1回15日発行

都医NEWS

Vol. 690

令和5年度関東甲信越静地区衛生主管部(局)長・医師会長合同協議会	01
底流／地区医師会長連絡協議会報告 ほか	02
東京都医師会定例記者会見 ほか	03
みどりの広場 ほか	04
ふれあいポスト	05
感染症豆知識 ほか	06
地区医師会新会長紹介 ほか	07
地区医師会長からの一言	08

発行所 ■公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 ■1部77円



隅田川と水上バス

令和5年度 関東甲信越静地区衛生主管部(局)長・医師会長合同協議会



松本日本医師会長の挨拶

東京都医師会からは土谷副会長より、「東京都とともに地域医療構想調整会議等で宿日直許可取得のための勤務環境改善支援センターの積極的活用を訴えている。一方で、

東京都医師会からは土谷副会長より、「東京都とともに地域医療構想調整会議等で宿日直許可取得のための勤務環境改善支援センターの積極的活用を訴えている。一方で、

東京都からは成田技監より、「地域における医療連携や在宅医療に係る医療機能及び人材の状況等について実態

調査を行っている。都民に対しても、かかりつけ医の有無や在宅療養の希望の有無など、都民の意識や要望等の把握を目的にした世論調査を行うことで数的把握等を行っている。

令和5年度関東甲信越静地区衛生主管部(局)長・医師会長合同協議会が、7月8日(土)にホテル国際21において長野県と長野県医師会主催により開催された。本協議会は、一都十県の医師会と都県衛生行政の担当者が医療、介護、福祉、保健衛生等に関する課題を協議する場で、昭和42年から毎年開催され、本年は57回目にあたる。新型コロナウイルス感染症の影響を受け令和2年度以降は書面開催であったが、実に4年ぶりに会場での開催となった。

来賓に厚生労働省の宮本直樹大臣官房審議官、田原克志区衛生主管部(局)長・医師会長合同協議会が、7月8日(土)にホテル国際21において長野県と長野県医師会主催により開催された。本協議会は、一都十県の医師会と都県衛生行政の担当者が医療、介護、福祉、保健衛生等に関する課題を協議する場で、昭和42年から毎年開催され、本年は57回目にあたる。新型コロナウイルス感染症の影響を受け令和2年度以降は書面開催であったが、実に4年ぶりに会場での開催となった。

協議会では2つの議題が提案され、活発な議論が交わされた。議題1「医師の働き方改革による地域医療への影響について」茨城県医師会、【提案要旨】大学病院や地域の基幹病院の医師による非常勤務でこれまでまかなわれてきた中小病院等における平日の日勤帯外来・病棟への派遣が不可能になれば、救急医療、外来・入院機能にも影響が及び、地域医療構想・外来機能・保健医療計画の見直しにつながる可能性も懸念される。派遣元の医師の働き方改革の影響で、一部の診療科の閉鎖・縮小、救急医療体制や専門医療提供体制に影響がある。各都県の各医療圏による働き方改革の影響の有無を伺いたい。

協議の後、来賓の宮本審議官、田原局長、松本会長より談話があった。松本会長は、「時間だけに着目することには問題がある。土谷副会長が述べたC-2水準は重要であり、日本医師会が日本の医療と医学の質を落とさないことを前提としているので、この水準が低いことを危惧している。宿日直に関しては、派遣医療機関や派遣を受ける側はなるべく認可を受けてほしい。少しでも地域医療に、無理のないように貢献してもらいたい」と述べた。

「働き方改革の影響」「医療計画策定の方向性」について活発に議論



回答する土谷副会長

専門医資格取得後の医師が対象となるC-2水準の申請予定が少なく、将来的医療水準の低下が懸念される」と回答した。

地域医療構想においては、必要病床数だけでなく、在宅医療等の患者数の推計、在宅療養支援病院/診療所、訪問看護ステーション等の施設数を記載しているほか、地域における在宅療養支援体制確保に向けた取組等を進めており、在宅ワークキングにおいて在宅医や介護関係者等も構成員として地域の現状・課題について意見交換を行っている」と回答した。

議題2「第8次医療計画策定に向けた方向性について」神奈川県医師会、【提案要旨】高齢者人口が増加する首都圏では病床不足と判断されるが、病床を効率的に運用している本県では、病床不足の認識もなく、社会問題にもなっていない。医療資源を効率的に運用することが最優先課題であり、医療を包括して検討すべきである。連携の「仕組み」を地域で構築することで、病床数を増加させず対応可能な地域が大多数と考えるが、入院病床以外の医療提供体制の「需要」と「提供」の数的・質的把握はなされているか。また、医療提供を受ける側の気持ちの把握など包括的協議がされているか。先進的取組について伺いたい。

議題2「第8次医療計画策定に向けた方向性について」神奈川県医師会、【提案要旨】高齢者人口が増加する首都圏では病床不足と判断されるが、病床を効率的に運用している本県では、病床不足の認識もなく、社会問題にもなっていない。医療資源を効率的に運用することが最優先課題であり、医療を包括して検討すべきである。連携の「仕組み」を地域で構築することで、病床数を増加させず対応可能な地域が大多数と考えるが、入院病床以外の医療提供体制の「需要」と「提供」の数的・質的把握はなされているか。また、医療提供を受ける側の気持ちの把握など包括的協議がされているか。先進的取組について伺いたい。

協議の後、来賓の宮本審議官、田原局長、松本会長より談話があった。松本会長は、「時間だけに着目することには問題がある。土谷副会長が述べたC-2水準は重要であり、日本医師会が日本の医療と医学の質を落とさないことを前提としているので、この水準が低いことを危惧している。宿日直に関しては、派遣医療機関や派遣を受ける側はなるべく認可を受けてほしい。少しでも地域医療に、無理のないように貢献してもらいたい」と述べた。

底流

経口妊娠中絶薬について

経口中絶薬はWHOも安全な方法として推奨しているが、経口薬だから安心・安全であるとはいき切らず、副作用や従来通りの手術が必要になる可能性があることも認識しておく必要がある。

2023年5月に新たに経口中絶薬が承認された。従来から広く行われてきた掻爬法は、麻酔下で子宮内に器具を入れ子宮内の胎嚢を摘出するために、子宮の内壁を傷つけるリスクがある。一方、経口中絶薬は子宮に器具を入

絶対と考えられている。WHO（世界保健機関）も最も安全な方法として経口中絶薬を推奨している。しかし、思いもよらぬ出血や下腹痛などがあることから、入院が可能な施設で母体保護法指定医の慎重な監視下で実施すること、妊娠9週までの早期に限定して実施することなど、当面は

の進行を止める。そして36時間から48時間後に第2薬の「ミソプロストール」を服用する。ミソプロストールは、プロスタグランディンの一種で、子宮の収縮を促して子宮の内容物を排出する。この薬は、ゆっくり吸収させる必要があるため、飲み込みま

「経口中絶薬」は2種類の薬を順番に服用する。まず、最初に服用する薬が「ミフェプリストン」だ。妊娠を継続するホルモンであるプロゲステロンの働きを抑えて、妊娠

安全性と問題点

けている人、異常出血のある人、抗凝固薬を使っている人には本剤は使えない。

本剤使用にあたっての今後の問題点

最近、都内の無床診療所が増床を計画しているとの情報もあるが、これが安易な経口中絶薬使用のための「病床」ではなく、安全を配慮した体制づくりの一環であることと願っている。厚労省は母体保護法の指定権者である都道府県医師会に対し、本剤使用にあたり指定医師に対して必要な監督・指導を実施するよう通達している。

（落合和彦）

地区医師会長連絡協議会報告

令和5年7月21日（金）

◎都医からの伝達事項

（1）東京都医師会役員職務分担について

（2）夏季の救急需要増大に備えた東京消防庁の取り組みについて

7月10日（月）・11日（火）の2日連続で「救急車ひっ迫アラート」が発表された。こ

れは救急出場件数が急増し、救急車の出勤率が80%を超え、非常用の救急車が運用される状態である。東京消防庁から救急車の適時・適切な利用への協力、#7119の利用が呼びかけられたので報告した。

（3）地域における外来ひっ迫状況の調査の報告について

令和4年12月から各地区医師会にご協力いただいた外来ひっ迫度調査については、東京都が臨時に設置したオンライン診療センターの受診者数の推移と概ね一致した結果となり、都内の医療提供体制維持の一助となった。長期間にわたるご協力に感謝するとともに調査の結果を報告した。

（4）令和5年度東京都在宅医療推進強化事業の実施及び事業計画書の提出について

標記事業の補助金交付要綱、事業計画提出の説明のため、7月25日（火）午後7時から地区医師会担当理事連絡会をWEB開催するので、参加依頼した。

（5）間違ひ接種の防止について

（6）令和5年度結核予防技術者地区別講習会（関東・信越ブロック）の開催について

（7）マイナ保険証による保険資格確認に係る院内掲示用ポスターについて

（8）令和5年度結核予防技術者地区別講習会（関東・信越ブロック）の開催について

FM93 AM1242 月曜から金曜 ニッポン放送 あさ6時15分頃から 『モーニングライフアップ 今日の早起きドクター』 放送中!

ニッポン放送 (AM1242kHz/FM93.0MHz) 朝の番組「飯田浩司のOK! Cozy up!」内で6時15分頃から5分程度、東京都医師会の役員・委員会委員等が出演して生活に役立つ健康情報をお届けしています。過去の放送はすべて番組ホームページまたはポッドキャストから聴くことができます。

■番組ホームページ <http://www.1242.com/cozy/>

■ポッドキャスト <https://omny.fm/shows/cozy-up/playlists/doctor>

飯田浩司の OK! Cozy up!

都医ニュース2号(昭和36年2月発行)をお持ちの方はご一報ください

東京都医師会広報学術課

03-3294-8821

東京都医師会新役員紹介

①最終卒業校 ②略歴 ③趣味 ④好きな言葉

理事 増田 幹生 (内科、消化器内科、小児科、皮膚科) ①東京医科大学 ②北区医師会会長、 東京都医師会代議員、 日本医師会代議員 ③車、人づきあい ④一期一会	理事 小平 祐造 (外科) ①日本医科大学大学院 ②北区医師会病院委員会委員、 東京都医師会病院委員会委員 ③アメフト、料理(つまみ) ④問いは理的であるべきだが、 解は体験的でなければならない	理事 莊司 輝昭 (外科、在宅医療) ①杏林大学大学院 ②立川市医師会理事、 東京都医師会医療情報検討委員会副委員長 ③旅行、食べる、飲む、呑むこと、 サウナ、ダイエット、ジムトレ ④人生は経験なり、 生きてるだけで丸儲け
--	---	---

東京都医師会 定例記者会見

東京都医師会は、7月11日（火）に定例記者会見を開催し、新型コロナウイルス感染症5類移行後の現状や都民に知ってほしい医療政策等について見解を示した。

5類移行後も
感染対策等に協力を

尾崎治夫会長は、「東京都における医療は現在、小児医療が大変な状況にある。また、熱中症や他の疾患等で救急車の出動件数が増加しており、救急医療も逼迫傾向にある」と言える。更に、新型コロナウイルスの感染者も着実に増えている状況であることから、医療機関の受診時や、高齢者

5類移行後に
見えてきたもの

平川博之副会長は、「介護老人保健施設では施設利用率の低下と人材不足、物価高騰により、運営維持が極めて厳しくなっている。実際、全国老人保健施設協会の緊急調査では、老健施設の稼働率が平均

り、ほっとしている。いよいよ超高齢社会が本番という時にコロナ禍もあって介護サービス事業が青息吐息になっているのが心配だ」と述べた。

流行基準の必要性

連沼剛副会長は新型コロナウイルスの感染状況を報告し、「インフルエンザでは感染症研究所と東京都において、定点医療機関からの患者報告数が定点あたり週に10人超えた時には『注意報基準』、週に30人を超えた時に『警報基準』を設けている。新型コロナウイルスでも同様の基準を設けることによって、警報に指定された自治体においてマスク着用の推奨や多人数で集まることを控える等、伝えることができるのではないか」と必要性を呼びかけた。

都民に知ってほしい
医療政策

土谷明男副会長は、「医師の働き方改革について、医師の人数は変わらないことを前提に医師の人数×時間と考えると、医療界全体で提供できる総量の減少が懸念されることから、その歪みが救急医療に及ぶことを危惧し、来年4月に向けて東京都と東京都医師会、関係者間で協議検討を行っている。『紹介受診重点医療機関』もその対策の1つで、特定機能病院や地域医療支援病院ではない病床が200床以上の病院でも初診時及び再診時選定療養費が徴収で

東京都の新型コロナ対策に尽力
都知事からの感謝状

新井理事と成田技監

都医ニュース表紙の
写真を募集

本ニュースは毎月、季節に合った東京の写真を表紙に掲載しております。その表紙写真に、先生が撮影した写真を応募してみませんか？ 都内の写真で、季節感のあるものをお願いします。本会広報委員会で掲載を決定いたします。なお、掲載された写真は、本会のホームページにも掲載させていただきます。

応募規定
デジタルカメラやスマートフォンで撮影した
600万画素以上(横3000×縦2000ピクセル以上)
のデジタルデータ
プリントサイズは、横235mm×縦137.5mm以上

応募・問い合わせ先

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台 2-5
東京都医師会 広報学術課 ☎ 03-3294-8821 (代)
kouhou@tokyo.med.or.jp

逼迫する小児医療

川上二恵理事は、「子どもに特に多い疾患としてRSウイルス感染症が全国的にも昨年より多く、ヘルパンギーナは5年ぶりに非常に多い状況

に押し寄せることで、小児に關しては外来も入院も逼迫している。すぐに診なければいけない重症の患者さんを診療できない状況となっているため、できれば保護者の方にもホームケアの力をつけていただき、発熱時にも家で様子をみられるようにしていただきたい」と呼びかけた。



尾崎会長

で推移が見られる。咽頭結膜熱、溶連菌感染症、その他も含めるとこれだけ複数の疾患が中等度から多いレベルで同時に流行している点が小児科医を悩ませている」と報告した。

また、「新型

185
みどりの
広場

多職種連携による
診断精度向上と
低侵襲治療へ

地方独立行政法人東京都立病院機構
東京都立がん検診センター
所長

入口陽介



我が国におけるがん検診の黎明期、昭和47年に東京都がん検診センターは、現在の東京都医師会館の場所に設立されスタートしました。当時、がんといえば胃がんがその多くを占め、日本の風土病とまで揶揄されていたことから、先人たちは胃X線二重造影法

や内視鏡機器の開発に情熱を捧げて、救命可能な早期診断を追求し、その後、5つのがん（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん）についての研究や普及啓発に進んでいきました。

所属しています。開設から約30年余実施してきました5つのがんの二次検診を二昨年度（令和3年度）に終了し、現在は精密検査（二次検診）に集約しています。これまで一次検診や精密検査などで培ってきた高い診断技術を更に発展させ、地区医師会の先生方と連携して、検（健）診、ドックなどで異常を指摘された方や症状のある方、更に経過観察が必要な方に対して、消化器内科、呼吸器内科、乳腺腫瘍外科、婦人科の専門医師が診療にあたっています。

近年、超高齢化社会を迎え、いかに元気に過ごすか、健康寿命の延伸は個人だけでなく社会全体の大きな課題でもあることから、予防医療は医療関係者だけでなく多方面から重要視されています。なかでも、最大の死因であるがんについては、人工知能を含めた診断や治療方法の進歩が目覚ましく、精度の高い診断による早期発見は、救命だけでなく治療後のQOLを考慮した低侵襲治療に直結しています。

また、4診療科とコメディカル部門の連携により、画像撮影や品質管理の認定資格を持つ放射線技師による撮影と認定資格を持つ診療科医による読影を行うとともに、生検を中心とした病理組織診断や細胞診断を行って、臨床画像と対比し詳細に検討しています。その他、放射線科や検査科と随時意見交換を実施し、画像と手術や内視鏡的切除標本の対比による臨床研究を行いながら、高い検査精度を維持発展させております。

さらに、臨床支援室（相談支援・地域連携グループ）は、専門の保健師が自治体や医療機関と密接な連携を行い、臨床との橋渡しを行うとともに、看護師と協力しながら受診者のサポートまでを行っており、多職種が連携しながらチームとして受診者に対応しています。

都医ニュースでは、本年も会員の先生方が出版されました本を募集いたします。この掲示板のコーナーは、主に会員の先生方が出版された本を中心に紹介していきます。

自薦・他薦OK 募集中！

掲示板

医師会員先生方
ご著書をご紹介ください



中野というところを思い出しますか？中野ブロードウェイ、中野サンモール商店街：私はやはり、中野といえば「中野サンプラザ」、渋谷にとっての「ハチ公像」に匹敵すると思います。都内の展望台から、あの白い三角形が特徴的な建物は、我が街中野を見つめる目印でした。まさにランドマークだったのです。

1973年に開館したこの複合施設は、全国勤労青少年会館としてオープンし、働く若者の福祉施設として、全国の地方紙が読めるヤングフロアや、3分間無料通話のできるふるさと電話コーナーなどが設けられてきました。ホールでは、開館当初からさまざまなジャンルのアーティストがコンサートを開催し、20

00年には「音響家を選ぶ優良ホール100選」に選定されるなど、音楽の聖地としてファンの心を魅了してきました。更に、宿泊やレストラン、ウェディング、テニスコート、ボーリング場などさまざまなシーンで利用できる施設としても機能してきました。また、中

野区民にとっては、開館当初から成人式の会場として思い出の場所でもあります。我々も、新年会、納涼会、講演会、病診連携の会など、散々お世話になってきました。

しかし、中野サンプラザは2023年7月2日に、惜しまれつつ閉館しました。老朽化や耐震性の問題などが理由とされています。閉館後は再開発を行い、最大7000人収容のホールやオフィス、ホテルなどが入る施設が2028年度に完成する予定です。

中野サンプラザは50年にわたって中野のランドマークとして存在してきました。その歴史に幕を下ろすことは非常に寂しいことですが、多くの思い出や感動を残してくれました。中野サンプラザに感謝です。

（中野区医師会・宇野真二）



50年の歴史に幕を下ろした「中野サンプラザ」

中野サンプラザ
多くの思い出や感動を生んだ
中野のランドマーク

趣味の散歩

中野サンプラザは50年にわたって中野のランドマークとして存在してきました。その歴史に幕を下ろすことは非常に寂しいことですが、多くの思い出や感動を残してくれました。中野サンプラザに感謝です。

（中野区医師会・宇野真二）

知っていますか？

エレボース

古代ギリシャ語の「エレボス」が語源で、意味は「暗黒」とのこと。通常細胞死は①アポトーシス、②ネクローシス、③オートファジーの3つが知られているが、このエレボースは前記3つの細胞死のいずれの特徴も示さず、また、いかなる細胞死が停止する操作にも反応しない。今までの知識では、細胞の恒常性を保つのはアポトーシスにより細胞が置き換わるためと考えられていたが、その際には炎症反応を伴う等の不都合も懸念された。ところが、このエレボースではそれがなく、実際に実験系では腸管のターンオーバーの成立が認められている。細胞死の1つがまた解明されようとしている。

【お問い合わせ先】東京都医師会・広報学術課
☎03・3294・8821



練馬区医師会

石井聖佳

柴犬のいる暮らし

この3年ほどのコロナ禍の中、ペットを飼う家庭が増えているようですが、我が家も犬を飼うことになりました。以前より子供たちからも犬を飼いたいと熱望されていましたが、結局犬の世話は子供たちではなく家内(母親)が主にすることが予想されるために、また、寿命ある生き物と生活するという責任から、親としては「検討はする」という姿勢をとってきました。

その子供たちも成長し手がからなくなり、皆が協力して世話をするという約束のもとに、「飼うことを前提に検討する」に変わり、今回縁があって柴犬が我が家に来ることになりました。家内は、以前実家で柴犬を飼っていましたが、私は犬どころかペットを飼った経験がありません。まずは柴犬について検索することから始めました。

『柴犬は、秋田犬、北海道犬、甲斐犬、紀州犬、四国犬とともに、天然記念物に指定されている日本犬6種のうちの1つ。日本犬の中では唯一の小型犬で、体重は9~14kg、体高は37~40cmほど。硬く直毛の上毛と柔らかく密生した下毛のダブルコートを持ち、年に2回の換毛期があり多くの毛が抜ける。平均寿命は12から15歳で、犬種の中でも長寿』

なるほど。柴犬の性格は、勇敢で義理堅く飼い主に非常に忠実ともあり、年に2回換毛期のブラッシングは大変そうですが本当ならばなんと素晴らしい犬種なのでしょう。でも、ネットには頑固で飼いにくいと負の情報もありましたが。

犬種登録団体JKC(ジャパンケンネルクラブ)によると、柴犬の毛色には、赤、黒、胡麻、白(白はJKCでは公認されていない)があるようです。黒の柴犬は全体の10%程度で珍しく、白の柴犬は5から10%程度で更に珍しく、でもアルビノ種ではないそうです。ちなみに胡麻色の柴犬は生まれる確率が極めて低く、滅多にお目にかかることはないとのことでした。さまざまな情報を仕入れ、期待とちょっと不安な気持ちも抱いたまま、いよいよ黒の柴犬を迎え入れました。

実際に飼ってみると、ペット飼育未経験の私はさまざまなことに気付かされました。近くの公園に散歩ができるようになると、他の犬に会ったときの挨拶の仕方や集団で集まっている所に参加するのは、まるで以前自分の子供が公園デビューしたときのような微妙な緊張感があります。

例えば、散歩中の他の飼い主さんと話をすると、「このワンちゃん(さすがに、『犬は…』とは言いませんでしたが)、雄ですか雌ですか?」と聞くと、「女の子です」と。そういえば、ペットも家族と同様と考える方が70%を超えたとTVで報道していました。そうか、雄・雌と聞いてはいけなのだな。

また、今まで気にしていませんでしたが、動物病院がこんなにも近所に多いこと。東京都には1700件(2017年)あるそうです。か



かりつけのクリニックを探すのも、自分の子供が受診するときと同様に慎重になります。獣医の先生が、犬の血管が見えない後脚から躊躇なく採血される手際の良さにちょっと感動しました。

更に犬専用のサービスも多様化が進み、ペット保険への加入、予防接種、さまざまな犬種用に調合されたペットフード、ペットサロンでマッサージやトレーニングなど。確か40年以上前に親戚に飼われていた犬には、人の食事で余ったご飯(米と味噌汁だけ)をあげていた記憶がありますが。これはまるで子供や孫に対してお金を惜しまず使うのと同じで、今後のペット産業は伸びていくのでしょうか。

また自分の普段の仕事でも、患者さんが高齢になった愛犬の世話をしして腰痛になったと聞くと、抱っこする際の犬の重さやケージの掃除など世話をしている際の中腰が腰に悪い動作であることにも気付くようになりました。患者さんが、毎日行く犬の散歩で膝が痛いと言えば、「中型犬ですか?小型犬ですか?散歩時に犬に引っ張られますか?」とか、明らかに犬を飼っている人目線で質問します。

今や家族が帰宅時に、まず最初に声をかけるのはこの柴犬です。私も仕事で疲れて帰った時に、じっと熱い視線で待っている姿に癒やされます。アニマルセラピーでオキシトシンというホルモンが分泌され、ストレスを軽減してくれるそうです。柴犬のいる暮らしは、今までの自分の生活に多少の制限や義務も伴いますが、それ以上に得るものが多く、さまざまな幸せを家族にもたらしてくれています。

(練馬区医師会「だより」第661号 令和5年4月より抜粋)

無 声 拝 聴

不妊治療における
配偶子提供について
法的・倫理的問題と家族の幸せとは

日本において、出生率が低下する一方で少子高齢化が急速に進行し、深刻な課題になっている。国立社会保障・人口問題研究所が実施した「第15回出生動向調査」によれば、夫婦のおよそ6組に1組が不妊に悩んでいるともいわれ、不妊治療の重要性は増している。また、政府は2022年4月から一般不妊治療及び高額な費用負担を伴う生殖補助医療の一部を対象に保険適用を拡大したところである。

東京都医師会発行の都民向け冊子『元氣がいいね』第140号でも「医療のいまこれから」のコーナーにおける医療トピックスとして不妊治療を掲載したところだが、発行・編集を担っている本会広報委員会の中で、非配偶者間人工授精、特に精子提供者について論議された。

その折、東京都医師会で開催された母体保護法指定医師研修会（令和5年7月）において、配偶子提供をめぐる法的・倫理的諸問題についての講演があった。講師は、配偶子提供、特に精子提供で生まれた方たちは、自分の遺伝情報を知る権利（いわゆる「出自を知る権利」）を生まれる前に持つ権利で、他人がそれを制限することは倫理的でない」と訴えていること

（進士雄二）

増加の止まらない梅毒

梅毒患者報告数は2019～2020年にかけて一旦減少したが、2021年に再度増加に転じ、2022年には全国で12,964人と急増している。流行期にある梅毒は診療科を問わず患者に遭遇する可能性がある。

梅毒に感染すると10～90日間の潜伏期間を経て、侵入部位に硬結、潰瘍などの病変を生じる（早期梅毒第1期）。さらに4～10週間の潜伏期間の後、散布された臓器の病変を来す（早期梅毒第2期）。診断は病変部からPCR等の核酸増幅検査で菌を同定することが確実であるが、PCRは保険適用がなく検体採取に習熟を要するため、通常、梅毒抗体であるトレポネーマ抗体（TPHA、TPPA、TPLA、FTA-ABS等）と、非トレポネーマ脂質抗体（RPR法）の検査結果から判断する。いずれも検査技師が手作業で行う希釈倍率法（用手的検査）と自動化装置で行う自動化法があるが、連続した数値で表され、測定誤差の少ない自動化法が推奨される。ただし、感染初期ではこれら2つの検査の一方、あるいは両方が陰性の場合もあり、特に従来は陳旧性梅毒と判断されたRPR陰性、トレポネーマ抗体陽性の早期梅毒症例が増加している。未治療や他の感染症で不十分に抗菌薬を投与された可能性があり、感染機会や梅毒治療歴の有無等の問診を行い、2～4週後に再検査して値の推移を見るが、活動性梅毒の可能性が高いと判断した場合は抗体の陽性化を待たず暫定的に治療を開始する。治療は2022年1月に国際的標準薬である長時間作用型ペニシリン製剤のベンジルペニシリンベンザチン水和物が発売され、従来の第1選択であるアモキシシリン内服と同等の位置づけになった。成人及び13歳以上の小児の早期梅毒では同剤240万単位を単回臀部に筋注する。

梅毒急増の背景としてSNSやアプリなどインターネットを介して容易に性交渉を行う機会が増えたこと、コンドームを使用しないオーラルセックスの一般化などが指摘されているが明らかでない。また、報告例の年齢分布が男性は20～50代まで一様に多いのに対し、女性は20代に多く、若い女性の梅毒感染は先天性梅毒につながる懸念がある。梅毒流行を阻止するための一層の努力が必要である。

（文責：山本史郎）

感 染 症 豆 知 識

東京都医師会
感染症予防検討委員会

外国人未払医療費補てん事業

- 申請期間 9月1日（金）～10月6日（金）
■対象となる診療期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

（公財）東京都福祉保健財団では、「令和5年度外国人未払医療費補てん事業」の支払いに関する事務を東京都から受託し、補てん金の申請を、9月1日（金）から10月6日（金）の間に受け付けます。

(1) 対象となる医療機関

都内の保険医療機関。ただし、開設者が東京都であるものは除く（地方独立行政法人化以前の都立病院は対象外）。

(2) 対象となる外国人

外国人のうち、都内に居住し、または勤務する者で、公的医療保険が適用されないもの、または公的医療扶助の給付を受けないもの。

(3) 対象となる医療費

外国人の不慮の傷病に対する緊急的な医療（慢性疾患は特に緊急性を要した場合に限る）。

(4) 対象となる期間

入院は14日まで、外来は3日まで。

(5) 補てん額の算定方法

東京都が要件として定めた回収努力を行ってもなお回収できないものを対象とし、今回は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの診療で未収となった分。算定された医療費補てん額は、同一医療機関の同一患者につき200万円が上限。ただし、当該患者から医療機関が徴収した医療費がある場合等は、その額を申請する補てん額から除く。

また、算定方法により求めた額が東京都の予算額を超えた場合は、予算額の範囲内で一律に減額のうえ医療機関に支払う。

(6) 補てん申請受付期間及び支払日

令和5年9月1日から10月6日までを受付期間とし、レセプトの審査等を行ったうえで、令和6年3月頃に医療機関が指定する口座に振り込む。

(7) 申請書の手続き

①「令和5年度外国人未払医療費補てん金申請書」、②「令和5年度外国人未払医療費補てん金申請内訳」、③「令和5年度外国人未払医療費調査票」、④「令和5年度外国人未払医療費に係る回収努力の経過」に必要事項を記入し、⑤「診療報酬明細書（写しで可）」を加えた5点の書類を東京都福祉保健財団へ郵送または直接持参。持参する場合の受付時間は、午前9時～午後5時（月～土曜日〔祝日を除く〕）。申請書は次のアドレスからもダウンロード可能。

<https://www.fukushizaidan.jp/501gaikoku/>

●「回収努力」要件について

令和2年度補てん分から、「回収努力」について、以下のとおり要件が設定されています。申請書類の記載内容等から回収努力の事実が確認できない場合は、補てんの対象となりませんので、ご注意ください。

- 1 未払対象者への督促を複数回行うこと。また、少なくとも3カ月に1度以上、督促を行うこと。督促の期間が3カ月以上空かないようにすること。
- 2 1回の督促につき、複数の手段（電話・文書・訪問等）を用いて督促を行うこと。患者の住所、電話番号のほか、緊急連絡先や勤務先などの複数の情報を入手し、連絡が確実に取れるようにしておくこと。

※ただし、未払対象者が所在不明で連絡を取ることが不可能な場合など、やむを得ない事情がある場合を除く。所在不明等により、返送された郵便物等がある場合には、その写しを保管しておくこと。

■申請書類の提出先

〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザ「ハイジア」4階
（公財）東京都福祉保健財団 人材養成部 健康支援室 ☎03-5285-8001

日本医師会生涯教育講座

新型コロナウイルス感染防止のため、
事前申込制とさせていただきます。

日時 令和5年9月7日(木) 午後2時～5時 【申込方法】研修申込システムにて申込

オンライン(Webex)のみで開催します。

日本医師会生涯教育制度 合計2単位
カリキュラムコード 8、0

【定 員】100名

【申込締切】令和5年9月6日(水)

【問い合わせ先】
東京都医師会 広報学術課
TEL: 03-3294-8821 (代表)
※詳細は都医ホームページを
ご確認ください



ポストコロナにおける

感染対策

座長 東京慈恵会医科大学特命教授

堀

誠 治

聖マリアンナ医科大学感染症学講座 教授

堀

國 島 広 之 先生

順天堂大学医学部感染制御学 教授

堀

賢 先生

主催 東 京 都 医 師 会

感染拡大防止における 家庭医と専門医の情報交流 の重要性 國島広之先生

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症のパンデミックでは多くの罹患者が発生し、医療機関ではその対応を迫られた。検査診断の進歩、ワクチンによる予防や抗体薬、抗ウイルス薬による治療が行われている。2023年5月には新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に移行し、いずれの医療機関でも診療が求められる。今なお病院や高齢者施設でのクラスター、後遺症などさまざまな課題が見受けられている。2022年には感染対策防止加算の改組ならびに外来感染対策向上加算が新設され、医療機関、医師会、行政を含め、より一層の地域における感染対策の連携強化が求められている。

COVID-19パンデミックの アフターマス、特に世界的な 感染症への影響について 堀 賢先生

COVID-19の影響で、感染症と免疫を取り巻く環境が変化した。特に長期的な衛生行動の遵守によって病原体の水平伝播が日常レベルで常に抑制されていたため、例年のようなウイルス性感染症の流行がほとんど起きなくなっていた。更に、新型コロナウイルスワクチンの副反応が思いのほか強かったことや、接種会場へ足を運ぶことを躊躇した人もいた影響で、季節性インフルエンザや定期予防接種などの接種率が軒並み低下した。これに伴い種々の感染症に対する基礎免疫が低下しているため、今後「以前の日常生活に戻っていくことで、これまで経験したことのないような流行規模の感染症が多発する懸念が高まっている。本講演では、COVID-19の行く末ほか、コモンな感染症の今後の流行について考察する。

地区医師会新会長紹介

①最終卒業校 ②略歴 ③趣味 ④好きな言葉

西東京市
医師会長
三輪 隆子
(内科、脳神経内科)



①信州大学
②西東京市医師会副会長
③登山、サイクリング、ランニング
④実るほど首を垂れる稲穂かな

稲城市
医師会長
関根 秀明
(内科、呼吸器内科、アレルギー科、小児科)



①杏林大学医学部
②稲城市医師会理事、
東京都医師会代議員
③旅行
④為せば成る
為さねば成らぬ何事も

東京医科
歯科大学
医師会長
藤井 靖久
(泌尿器科)



①東京医科歯科大学医学部
②東京医科歯科大学医師会副会長、日本泌尿器科学会理事、日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会理事、日本泌尿器腫瘍学会理事、日本泌尿器腫瘍学会評議員、日本性機能学会代議員、日本老年泌尿器科学会評議員、日本性機能学会理事、腎臓研究会副会長

③散歩、美術および近代建築鑑賞
④日々是新

医師国保からのお知らせ

♪ 講演と音楽の集いについて

「講演と音楽の集い」を、今年も下記のとおり実施いたします
皆様のご参加を心よりお待ちしております

- 開 催 日：令和5年10月29日(日)
- 会 場：東京国際フォーラム ホールC(JR有楽町駅前)
- 講 演：サヘル・ローズ(俳優・タレント)
- コンサート：清水ミチコ スペシャルライブ

詳細および応募方法は、今月発行の組合報232号にて
お知らせいたします

東京都医師国民健康保険組合 ☎ 03-3270-6431 (総務課)

東邦大学
医師会長
中島 耕一
(泌尿器科)



①東邦大学医学部
②東邦大学医師会理事、同副会長、
東京都医師会予備代議員
③剣道、古地図収集
④人間到處有青山

都立病院
医師会長
黒井 克昌
(乳腺外科)



①広島大学大学院
②佐原病院院長、
JCCNB理事、
JBCRG監事、
日本臨床外科学会評議員
③クライミング(若いころ)、現在はタウンウォーキング
④塞翁が馬

医師と医師会を結ぶ 情報紙

都医NEWS

2023

Vol.
690

地区医師会長からの一言

大田区における小児医療について

田園調布医師会長 内山浩志



2022年6月末に第19代田園調布医師会会長を拝命いたしました。入局からはや40年が過ぎましたが、その間小児しか診てこなかった小児科馬鹿であります。会長とは名ばかりで、小児科以外のことは全くわからず信頼できる理事の先生方にすべてお任せの日々です。従って、本稿は大田区における小児医療のご紹介をさせていただきたいと存じます。

大田区の小児医療は、大森、蒲田、田園調布3医師会の小児科医数名ずつで構成される大田区小児医療検討委員会がその中心であります。委員会では2007年から始まった大田区子ども平日夜間救急室の立ち上げから運営協力、2009年のH1N1pdmの時のワクチン集団接種計画及び実施、2014年には大田区児童福祉施設における食物アレルギー緊急対応の手引きの作成協力など数々の業績がありますが、紙面の都合上ここでは大田区立障がい者総合サポートセンター「さぽーとぴあ」についてご紹介したいと存じます。

従来より、大田区における発達障がい児のフォローは「こども発達センターわかばの家」を中心に行われてきました。しかし、学童以上は対象としないこと、常駐の医師がいなかったため医師会との関わりが希薄なこと、限られたキャパシティのため待ち時間が長いなどの問題点がありました。そのため大田区の発達障がい児は行き場を失った状況が多く見られ、小児医療検討委員会でも問題視されていたことから、何らかの対応が必要との認識が日々高まっていました。

そこで、3医師会及び小児医療検討委員会連名で「現行わかばの家事業体制の見直し」とそれに伴う「大田区立子どものこころ発達支援センター」設立を求める陳情を2013年に行いました。幸い理解ある区議の助けもあり、当時の松原忠義区長に直接陳情を聞いていただくことができました。

更に、大田区行政内部でも同様の問題点を認識しつつあったこともあり陳情はあれよあれよという間に採択され、その後は大田区行政の担当者と委員会が協力して具体的な計画を練り上げ、ついに2015年にさぽーとぴあは設立の運びとなりました。それ以来相談や居宅支援・就労支援など、障がい者の方々の暮らしを総合

的に支える拠点として、地域に根付きつつあります。

特記すべきこととして2019年3月に増設したB棟では、23区で初めて医療的ケアを含む重症心身障がい児・者などを対象とした医療型短期入所事業の実施も始めております。また、年々関心が高まっている発達障がい支援事業では、学齢期のお子さんを対象に、学校と密接に連携しながら、放課後等ディサービスや個別支援を行っています。学校連携支援としては「発達障がい児の療育」や「読み書きの教え方」など支援者向けの講演会を実施しており、多くの参加があると聞いております。

以上、施設の紹介をさせていただきましたが、東京都内でも少ない貴重で有用な施設であることはもちろんですが、本事業において強調したいのは、大田区行政と医師会の関係が極めて密で良好であり、問題点を共有し解決するために手を携えて邁進したことだと思います。更に2023年3月、大田区では社会福祉法第106条の5第1項に基づき、地域共生社会の実現に向けた推進方針を定め、大田区重層的支援体制整備事業実施計画を策定しました。今後も地域における支え合いの地域ネットワークづくりを進め、医療と福祉の連携を一層強化していく方針とのことで、医師会としても全力でバックアップし連携を強化していきたいと思っております。



大田区立障がい者総合サポートセンター